



まつぐみだより

平成29年11月29日
中央区立久松幼稚園
まつ組担任 山下 直子

幼稚園の周りの木々も黄色や赤に紅葉し、秋が深まってきました。寒いと感じる日も増えてきましたが、子どもたちは「縄跳びで10回跳べたよ♪」「雲梯でオレンジまでいった！」と友達と一緒に外で元気に遊ぶ姿が見られています。

2学期、いろいろな活動を通して、一人一人が頑張ることやみんなで力を合わせて行う楽しさを味わってきました。11月に入り、まつ組では学級のみんなで劇遊びに向けて取り組み始めています。

【エルマーのぼうけん】のお話、大好き～♪

まつ組で【エルマーのぼうけん】の話を読むと、すぐにお話が大好きになった子どもたち。11月15日(水)に小学校の学芸会のリハーサルを観た後、「学芸会みたいにやってみたい」「エルマーのお話でやりたい！」という声が聞かれ、みんなで【エルマーのぼうけん】のお話をやることになりました。少し長いお話なので、みんなで相談しながら、【まつ組エルマーのぼうけん】のお話をつくり、グループごとに場面を分けて、絵を描いて紙芝居を作って、話の内容を共通にしていきました。「ここはこんなふうに言うのがいいよ」「ここはこうやって動こうよ」など、みんなで考えながら、子どもたちと一緒に劇をつくっています。

グループの
友達と一緒に
描きました★



お話がもっと楽しくなるように、大道具も作っています★

「草があったらいいよね」「雲も必要だね」「ぴょんぴょこ岩はどうする？」など、いろいろな考えを出しながら、大道具を作り始めました。「7つ道具も作らなきゃ!」「リュックもだね!」「衣装もあったらいいね」とみんなで考えたり、作ったりすることを楽しんでいます。大道具や小道具を作ることで、よりお話が楽しくなることが分かり、みんなで劇を進めていく楽しさを味わえるようにしていきます。



雲と草が
できあがってきたね～♪



劇遊びを進める中で、動きや言葉、大道具作りなど、「いいね～」「そうしよう」など、友達同士認め合う姿も出てきています。劇遊びへの活動を通して、一人一人が力を発揮するうれしさやみんなで一緒に進めていく満足感を味わえるように、また学級の課題に向かって、みんなで取り組み、やり遂げた達成感を味わえるように援助していきます。みんなで楽しみながら進めていきたいと思ひます。